

2018年1月29日

各位

不動産投資信託証券発行者名
 MCUBS MidCity 投資法人 (コード番号: 3227)
 代表者名 執行役員 土屋 勝 裕
 URL: <http://www.midcity-reit.com/>
 資産運用会社名
 MCUBS MidCity 株式会社
 代表者名 代表取締役社長 渡 邊 豊 太
 問合せ先 代表取締役副社長 鈴 木 直 樹
 TEL: 03-5293-4150

資金の借入れに関するお知らせ

MCUBS MidCity 投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、下記のとおり、総額 110 億円の資金の借入れ(以下「本件借入れ」といいます。)を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本件借入れの内容

	借入先	借入金額	借入期間	利率 (注1、2)		契約締結日	借入実行予定日	借入・返済方法	返済期日
借入①	株式会社みずほ銀行、 株式会社日本政策投資銀行	2,700 百万円	8年	固定	未定	2018年 1月29日	2018年 2月28日	無担保・ 無保証、 期日一括 弁済	2026年 2月27日
借入②	株式会社三菱東京UFJ銀行	1,200 百万円	7年	固定	未定				2025年 2月28日
借入③	株式会社あおぞら銀行、 株式会社西日本シティ銀行、 株式会社福岡銀行	2,700 百万円	7年	固定	未定				2023年 2月28日
借入④	三井住友信託銀行株式会社、 株式会社三井住友銀行	2,400 百万円	5年	変動	基準金利 (全銀協3ヶ月 日本円TIBOR) +0.30%				2019年 2月28日
借入⑤	株式会社みずほ銀行	2,000 百万円	1年	変動	基準金利 (全銀協1ヶ月 日本円TIBOR) +0.17%				

(注1) 借入①～③に係る利率については、決定した時点で改めてお知らせいたします。また、借入④における利払期日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、利払期日の2営業日前における全銀協3ヶ月物日本円TIBORとなります。ただし、その計算期間が3ヶ月に満たない場合は、契約書に定められた方法に基づき算定される基準金利とします。さらに、借入⑤における利払期日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、利払期日の2営業日前における全銀協1ヶ月物日本円TIBORとなります。ただし、その計算期間が1ヶ月に満たない場合は、契約書に定められた方法に基づき算定される基準金利とします。全銀協の日本円TIBORについては、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/>)でご確認いただけます。

(注2) 利払期日は、借入①～④については、1、4、7、10月の各月末日及び元本返済期日となります。また、借入⑤については、毎月末日及び元本返済期日となります。なお、同日が営業日でない場合は翌営業日とし、かかる日が翌月となる場合は直前の営業日となります。

ご注意:この文書は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びに訂正事項分(作成された場合)をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

2. 本件借入れの理由

本日付「国内不動産信託受益権の取得及び貸借に関するお知らせ<オフィスビル4物件の取得>」にて公表した新規取得4物件の取得資金及び取得費用の一部に充当するため。

3. 本件借入れ後の借入金等の状況（2018年2月28日時点）

（単位：百万円）

	本件借入れ実行前	本件借入れ実行後	増減
短期借入金	0	0	—
長期借入金	98,975	109,975	+11,000
借入金合計	98,975	109,975	+11,000
投資法人債	6,000	6,000	—
有利子負債合計	104,975	115,975	+11,000

（注）本件借入れのうち借入⑤については、借入期間が1年を1日超えることから、長期借入金の区分となります。

4. その他

本件借入れによる返済等に関わるリスクに関しては、2017年9月28日に提出した有価証券報告書(第22期)に記載の「投資リスク」のほか、本日提出した有価証券届出書の「第二部 参照情報 第2 参照書類の補完情報 3 投資リスク」の記載をご参照下さい。

以上

ご注意:この文書は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売届出目論見書並びに訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。